

埼玉よりの病院 広報誌

～第2号～

【病院理念】 病める人を第一に考える病院であり続ける 基本方針

・患者様が納得し、
満足する医療を提供
する

・質の高い医療を
目指して、全職員
が日々研鑽に励む

・心の通う医療連携
を通じて、地域社会
に貢献する

副院長就任の挨拶

9月1日付で埼玉よりの病院の副院長職を拜命しました、泌尿器科の上野宗久です。埼玉医科大学国際医療センターでは、6年前の開設時より泌尿器科教授として臨床、教育、研究に従事して参りました。特に臨床においては前立腺がんにて特化した前立腺センターで手術に加えて、放射線療法にも注力して参りました。

前立腺がんは、海外では男性に最も多いがんです。我が国では肺がん、胃がんに次いで第三位の罹患率ですが、患者数は毎年右肩あがりに増加しております。前立腺がんはその悪性度と病期より、高、中、そして低リスクに分類されております。従来はそのリスクにかかわらず、高齢の方にはホルモン治療を、比較的若い患者様には手術が薦められて参りました。

もちろん手術はオールマイティーですべてのリスクの前立腺がんに対応できますし、最近ではロボット手術が保険適応になり侵襲性が軽減されるようになりました。しかし、高額医療機器につき限られた病院にしか完備されておらず、手術の合併症、後遺症は無視することはできません。一方放射線はリスクに合わせて異なる様式で応用が可能になります。特に低リスク前立腺がんは近年小線源療法が専ら行われてきましたが、今年になって脳腫瘍治療に使用するサイバーナイフを前立腺がんに応用し、治療をうけた患者様のほぼ全員に優れた成績が得られました。

テクノロジーの発展にともない、前立腺がんの診断技術、治療法が改善され、患者様の苦痛はかなり軽減して参りましたが、最も重要な問題はがんで死亡しないことに他ありません。がんになっても、がんでは死なない、そのためにはどうするべきか？検診でのPSA測定をお薦めします。前立腺がんは進行しても無症候であり腫瘍マーカーで見つけるしかありません。早期前立腺がんであれば、低リスク状態なら治療方法はいくらかでもあります。また、治療しなくてもよいケースもあります。どうか皆さん、50歳になったら一度はPSA検診をしてください。

副院長 上野 宗久



診療科のご案内

埼玉よりい病院は、二次救急【入院を要する救急医療を担う】医療機関として、急性期を経過した患者様のほか、介護施設等から症状が急性増悪した患者様の受け入れを行っています。したがって、一般外来患者様の他に、救急車の対応や地域の医師からの紹介患者様が多いのが特徴です。

一般外来では、内科、整形外科、外科、小児科、泌尿器科、形成外科の診療を行い、専門外来では、もの忘れ、循環器、リウマチ・膠原病、糖尿病の診療を行っています。

一般病棟では、内科、整形外科、外科、泌尿器科の入院治療を行い、手術も、土日・祝日以外は、適宜対応できる体制を整えています。

また当院では、回復期病棟と療養病棟との連携を図り、患者様のすみやかな社会復帰に向けて、チーム医療に力を入れています。

主な疾患（外来含む）

内 科	整 形 外 科	外 科
肺 炎	大腿骨頸部骨折	悪性腫瘍(胃癌・大腸癌・S状結腸癌)
脳 梗 塞・脳 出 血	脊椎圧迫骨折	鼠径ヘルニア
心 不 全	上腕・下腿・膝蓋骨骨折	急性虫垂炎
糖 尿 病	腰椎椎間板ヘルニア	大腸ポリープ
気管支喘息	腰 痛 症	胆 石 症
慢性肝炎	変形性関節症	痔 核

泌尿器科の紹介

泌尿器科では、9月より月曜日から土曜日（金曜日は第1、3、5のみ）の午前中に外来診療を行い、午後からは手術と検査を行っています。*緊急患者様は、午後でも対応させていただきます。

泌尿器科で最も多い症状は、①血尿 ②男性の排尿障害 ③女性の尿漏れです。

①の血尿の原因の多くは、尿路結石、炎症、腫瘍があります。特に肉眼的血尿は、癌を考える必要があり、膀胱癌になると痛みは無く、血尿だけが出るので要注意です。

②の男性の排尿障害には、尿が出にくい場合と、夜中に何度もトイレに行きたくなくなる場合があります。

③の女性の尿漏れは、加齢とともに尿を溜めることが難しくなり、トイレまで間に合わない状態です。これらの症状がある方は、泌尿器科を受診してください。

また、最近増加している疾患に前立腺癌があります。前立腺癌になると、血液中のPSA（前立腺特異抗原）という物質が増えてきます。当科では、PSA検診にも力を入れております。まずは専門医にご相談ください。

回復期リハビリテーション病棟について

入院生活すべてがリハビリ

退院後の生活に向けて

『身支度』『食事』『排泄』『活動』『コミュニケーション』『休息』の6つの要素を重要と考えています

身支度 起床は6時30分
～就寝支度は夕方から～

歯磨き、洗顔、整容、
更衣、清拭など
出来るところは少しずつ
やっていただきます。



食事 朝7時、昼12時、夜18時
～食堂に集まり、みんなで食べます～

歩いて食堂に行く、
座って食べることを
大事にしています。



排泄 患者さんに合わせたペースで
～できるだけトイレへ～

一日に何度も
「立つ」・「移る」
「スポンの
上げ下げをする」
これも練習の一つです。



活動 リハビリと入浴
～昼間は起きるといこと～

病棟やりハビリ室で
活動する時間を多くし、
元気になりましょう。



コミュニケーション 趣味活動
『おはよう』から『おやすみ』まで

入院生活での
患者様同士や
職員との会話を
大切にします。

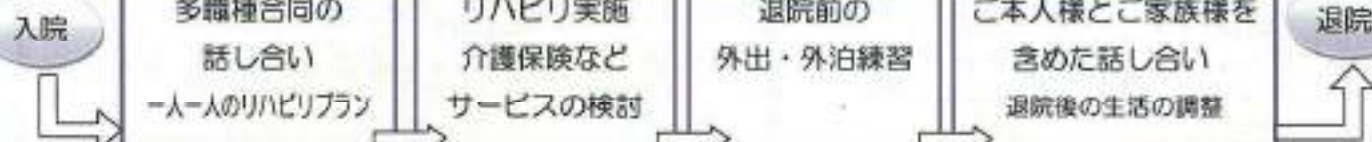


休息 就寝は21時から
～十分な睡眠を～

一日をメリハリ
あるよう、昼間に活動し、
夜はゆっくり休んで
いただく環境を
ご用意します。



入院から退院までの流れ



外来担当表

平成25年10月1日現在

診療時間			月	火	水	木	金	土
内科	午前	9:00 } 一般外来	○	○	○	○	○	○
			(神経内科)	(リウマチ・膠原病)	(循環器)	(循環器)	(血液)	(循環器)
			平柳公利	注1 伊藤達也	中村嘉宏	田中秋悟	阿南朋恵	田中秋悟
	12:00	} 専門外来 (予約)						
			(消化器)	(循環器)		(消化器)	(内科一般)	(リウマチ・膠原病)
			吉野麻子	脇田理恵		吉野麻子	塩川慶典	注1 伊藤達也
午後	2:00	} 一般外来				○	○	
						(消化器)	(内科一般)	
						山本龍一	塩川慶典	
	5:00	} 専門外来 (予約)	○	○	○	○		
			もの忘れ外来	もの忘れ外来	循環器外来	循環器外来		
			平権公利	中里良彦	中村嘉宏	田中秋悟		
				リウマチ・膠原病外来				
				伊藤達也				
				糖尿病外来				
				栗原悠理子				

* 受付時間は、「午前 8:30～12:00」・「午後 1:30～5:00」です。

注1 火曜と土曜の伊藤医師の診察時間は、「9:30～」です。

診療時間			月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	9:00～12:00	○	○		○	○	○
			河原 玲	河原 玲	(替) 後藤 建	木村文彦	(専) 大坪 隆	河原 玲
午後	2:00～5:00	○			○			
		(替) 後藤 建			木村文彦			

* 受付時間は、「午前 8:30～12:00」・「午後 1:30～5:00」です。

診療時間			月	火	水	木	金	土
外科	午前	9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
			栗原公龜	栗原公龜	栗原公龜	栗原公龜	栗原公龜	栗原公龜
午後	2:00～5:00	○	○	○	○			
			栗原公龜	栗原公龜	栗原公龜			

* 受付時間は、「午前 8:30～12:00」・「午後 1:30～5:00」です。

診療時間			月	火	水	木	金	土
小児科	午前	9:00～12:00	○		○	○	○	○
			古賀健史		山崎太郎	山野英男	武者蒼麻	荒尾正人
	午後	2:00～5:00	○	○		○		
山野英男			山野英男		注2 山野英男			
夜間	6:00～10:00		○					
			注2 新井克己					

* 受付時間は、「午前 8:30～11:30」・「午後 1:30～5:00」です。火曜の夜間は、電話でお問い合わせください。

注2 予防接種は、「火曜の夜間 6:30～8:00」・「木曜の午後 1:30～2:00」です。(事前に予約が必要です)

診療時間			月	火	水	木	金	土
泌尿器科	午前	9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
			上野宗久	上野宗久	上野宗久	上野宗久	注3 中平洋子	上野宗久

* 受付時間は、「午前 8:30～12:00」です。

注3 中平医師は、「第1・第3・第5の金曜」です。

診療時間			水
形成外科	午前	10:00～12:00	○
			吉川嘉一郎

* 受付時間は、「午前 8:30～12:00」です。



〒369-1201
 埼玉県大里郡寄居町用土395番地
 TEL 048-579-2788
 FAX 048-579-2792
 ホームページ <http://www.shunjinkai.or.jp>
 発行日 平成25年10月1日